

みaura市の水道

～皆さんの生活に必要な水道水についてご案内～

第2号 (令和元年10月1日号)

発行・編集：三浦市上下水道部営業課

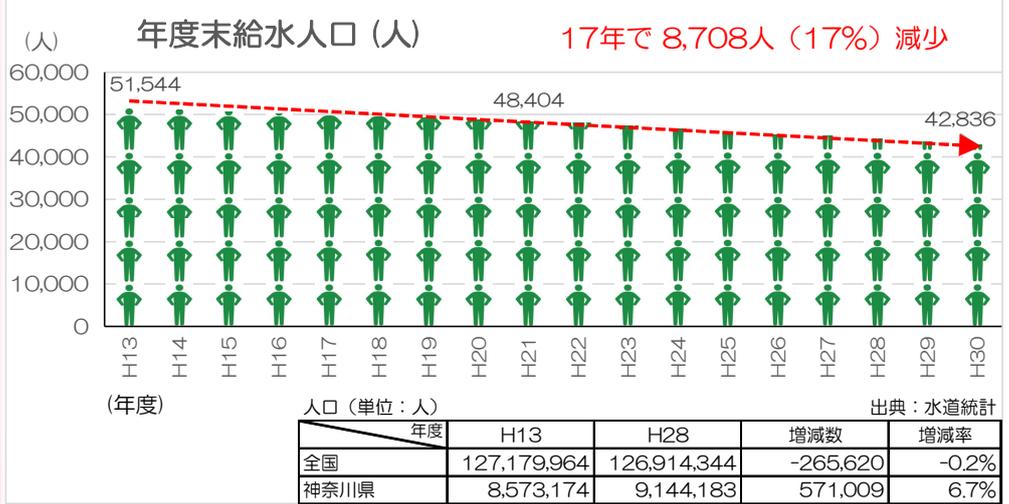
〒238-0298 三浦市城山町1番1号

☎046-882-1111 内線381・382

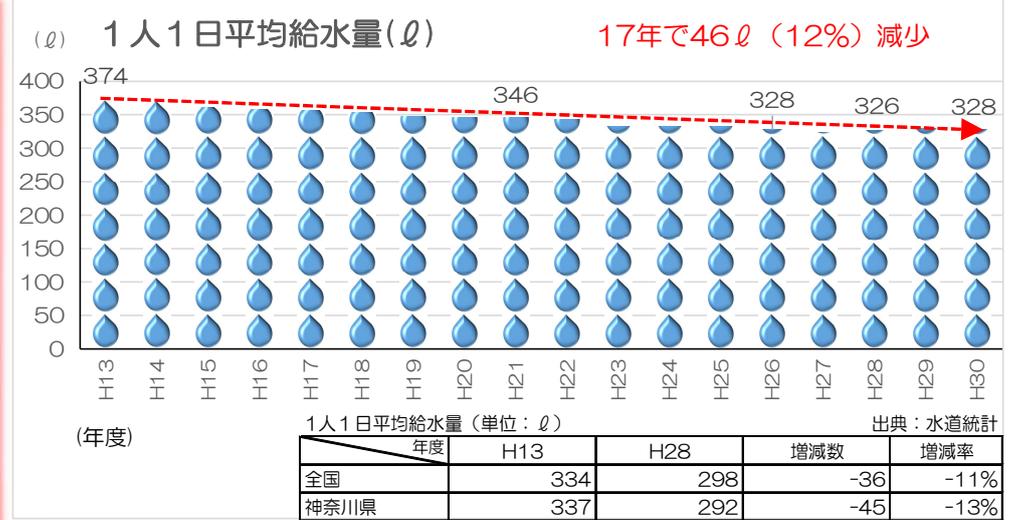
みaura市の水道の実情 (給水量)

前回料金改定の前年である平成13年度と直近数値を比較しました

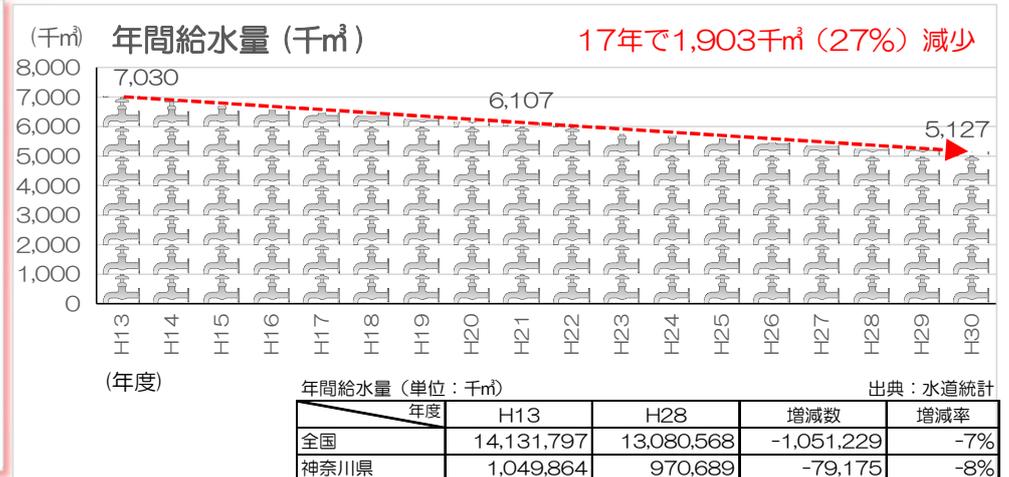
平成30年度の三浦市水道事業の年度末給水人口は42,836人で、**17年前に比べて17%減少**しています。一方、全国の人口は平成28年度で0.2%減少、神奈川県人口は6.7%増加となっています。



平成30年度の1人1日平均給水量(使用量)は**328リットル**です。過去5年間では大きな変化はありませんが、**17年前と比べると12%減少**しています。全国では平成28年度で11%減少、同じく神奈川県平均では13%減少となっています。



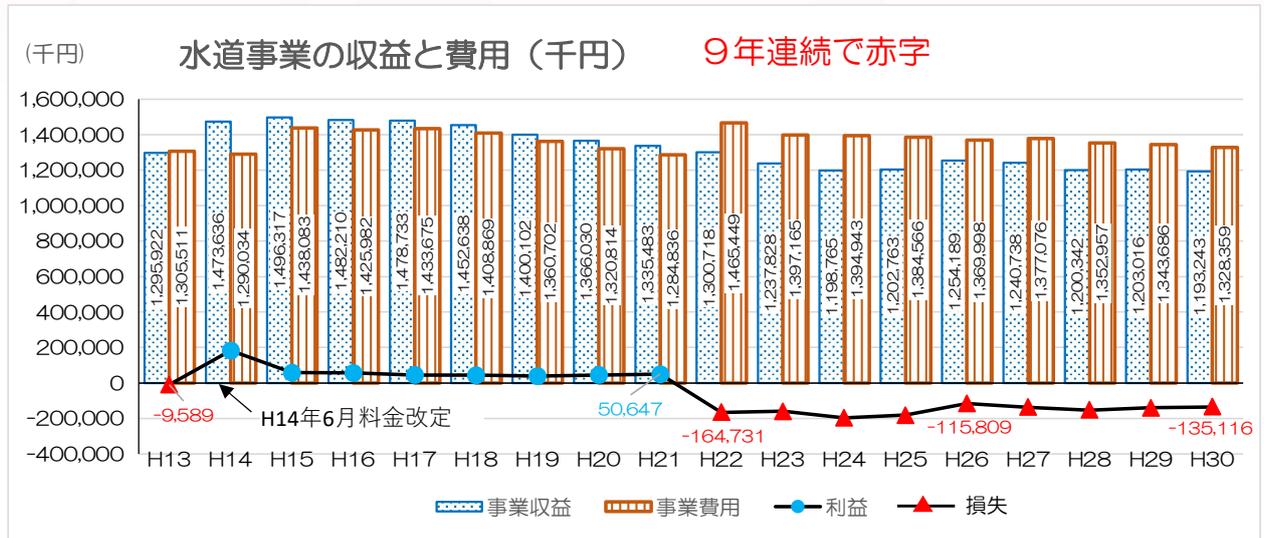
給水人口が減り、1人1日平均給水量が減ると、年間給水量は大幅に減少するため、**17年前と比べて27%も減少**しています。全国では平成28年度で7%減少、同じく神奈川県では8%減少となっています。



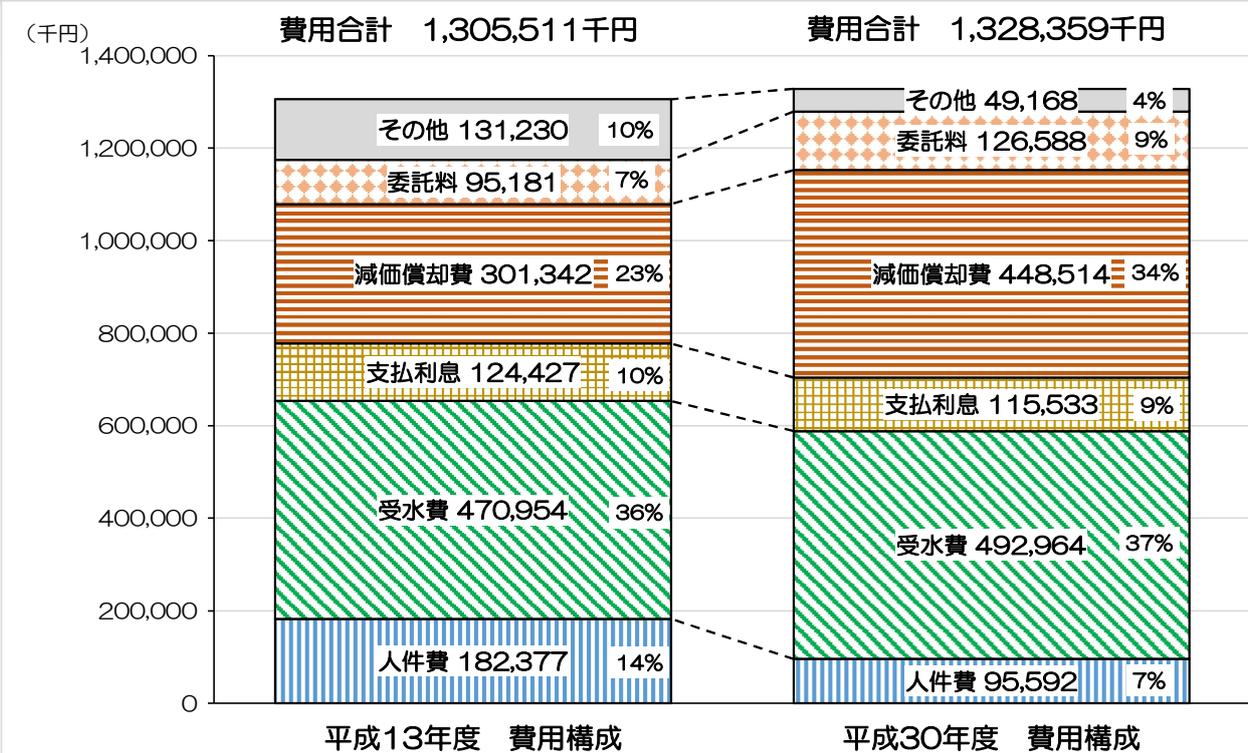
このように三浦市の水道事業は、**給水量の減少傾向が継続**しています。

みaura市の水道の実情（事業経営）

三浦市水道事業は平成22年度以降、9年連続で赤字となっています。給水量の減少により、事業収益は減少する一方で、事業費用はほとんど減っていません。また、現在の水道料金は、平成14年6月から改定されていません。



平成13年度と平成30年度の事業費用の構成は次のとおりです。人件費は減少傾向にあります。水道の施設や管路を本格的にリニューアルする時代となったことから、施設整備に関わる費用（減価償却費等）が増加傾向となっています。



このように、今後は給水収益の増加が見込めない状況ですが、水道の施設や管路のリニューアルや耐震化を行っていく必要があるため、早期に赤字体質から脱却し、資金を確保していく取り組みが求められています。

※三浦市水道のホームページでは「みaura市の水道」カラー版を掲載しています。

